

enables you to fulfill their needs.

**enable 人 to 動詞の原形** ～が…することを可能にする

**b** Ignoring the readers' reaction **ends up in misunderstanding**, so you have to be ready **end up in …ing** ついには…することになる to explain to them again and again.

**c** Thinking, drafting, organizing and editing from your reader's point of view improves **起草する** clarity and drives action.

**d** When you **set out to write** a business document, the first thing you should ask yourself is, "When must the work be done?"  
**set out to 動詞の原形** …し始める

(3) 空所㉔に入れるのに最も適当なものを次の中から1つ選び、記号で答えよ。(5点)

**a** how                      **b** when                      **c** whether                      **d** why

(4) 下線部㉔を和訳せよ。(16点)

(5) 空所㉔に入れるのに最も適当なものを次の中から1つ選び、記号で答えよ。(6点)

**a** accept                      **b** appreciate                      **c** dislike                      **d** thank

(6) 第7パラグラフに挙げられている例 (*At her boss's suggestion … threatened to sue.*) は、どんな情報が余分な可能性があると考えられるか、日本語で4つ記せ。(各3点)

## 本文の構成

全体のトピック：書く技術について

- ① **導入**：読み手のことを理解してものを書くことが重要である
- ② **具体化**：読み手の視点に立って書くことで上がる読み手の仕事の効率
- ③ **展開**：読み手の立場に立たなかった会社の失敗
- ④ **提案**：重要なメッセージを切り離して明確かつ簡潔にしよう
- ⑤ **提案**：重要なメッセージは冒頭付近で述べよう
- ⑥ **提案**：1文書につき、扱う話題は1つに絞ろう
- ⑦～⑨ **例示**： unnecessary 情報の削り方

## 解答

(1) **a**      (2) **c**      (3) **b**

(4) 文書の目的を特定し、読み手のことを考慮した上で、読み手に覚えてもらいたい重要なメッセージを切り離そう。

(5) **b**

- (6) 「手紙を書くことを上司が提案したこと。」  
 「顧問弁護士の手助けを得たこと。」  
 「不満を持った顧客の人数が5人であったこと。」  
 「顧客が訴訟を起こすと脅していたこと。」

## 解説

### (1) 多義語 as の品詞と意味を正しくつかむ

#### Process

#### 【1】品詞を見抜くために、文構造を確認する

Just ③ as a company won't connect with its customers  
 接続詞 S' V {if it fails to ...},  
 you won't connect with readers  
 S V {if you don't understand ...}.

as の品詞に注目。直後に S + V が続き、コンマを挟んで再び S + V が登場することから、この as は接続詞だとわかる。

#### 【2】それぞれの節を訳してから接続詞の意味を考える

それぞれの節の訳を考えて、その2つをどんな言葉でつなげれば自然な流れになるかを考えよう。

本文の Just as … では、「企業と顧客の関係」を述べた節と、「書き手と読み手の関係」を述べた節が登場している。どちらも if 節を含み、「もし…しなければ、～と結び付きを得られないだろう」という同様の内容を述べていることから、この as は「…と同じように」という‘様態’を表す接続詞であるとわかる。

- a 「動物が食物を必要とするのと同じように、植物は光を必要とする。」これが下線部と同じ‘様態’を意味する as である。
- b 「彼は年をとるにつれて記憶力が衰えていった。」この as は「…につれて」という、時間の経過による‘比例’を表している。
- c 「私が車を持っているので私たちは歩く必要はないだろう。」この as は「…なので」という‘理由’を表している。
- d 「彼は裕福だが幸福ではない。」as の直後が S + V の節になっており、コンマ以降にも節が存在するが、he is の直後にあるはずの C (補語) にあたる語がなく、形容詞 rich が as の前にあることに注目。‘形容詞 + as + S + V’ という語順で頻出の重要構文である。この場合の as は「…だけれども」という‘譲歩’を表している。

以上より、a が正解。

### (2) テーマ問題 パラグラフのトピックをつかんで展開を予測する

#### Process